町内各学校入学式開催
新入学生緊張の面持ち

4月6日に各小・中学校、4月8日に高等学校で入学式が行われました。

上ノ国小学校では、在校生の出席を6年生のみとするなど、コロナウイルス感染症対策を講じての開催となりました。保護者と6年生に見守られる中、15名の新入学生は、担任の先生に名前を呼ばれるとハキハキと返事をしていました。

石澤校長は新入学生に「嬉しいこと、楽しいことがたくさんできるよう15名の友だちと協力してください。」と言葉を贈りました。

新入学生通学
交通安全を心がけて

4月6日～15日の期間、春の交通安全運動に合わせて、小学校前の横断歩道などで街頭啓発が行われました。

新学期を迎え、小学生の交通事故が増加する時期であり、子どもたちを始め歩行者の安全を確保するため実施しました。

横断歩道脇などに交通指導員らが立ち、子どもたちを誘導し、点滅している信号は渡らないように指導するなどしました。

保護者とともに登校する新入学生もおり、元気な声で指導員らと挨拶を交わしていました。

大留町内会に寄贈
㈱若狭組に感謝状贈呈

㈱若狭組よりカラオケ機器の寄贈を受けた大留町内会は4月14日、㈱若狭組へ感謝状の贈呈を行いました。

大留町内会では、以前よりカラオケ機器の導入を希望しており、今回複合施設の建設業務を行った㈱若狭組からの申し出により、実現することとなりました。

寄贈された機器にはカラオケ機能の他に、健康体操の動画なども収録されています。

明上廣男会長（大留町内会）は「敬老会や町内会のサロン活動などで使いたい」と話していました。

きれいで住みよい町づくり
町内一斉クリーン作戦

4月17日、町内一斉クリーン作戦が各町内会で実施されました。

この日の気温は少し低かったのですが、晴天に恵まれ、各地区の町民が早朝から集まり、冬の間に路肩などに溜まってしまったごみを拾い集めました。

ごみ拾いの途中、談笑する姿もあり、コロナ禍の影響で余儀なく縮小されている町内会活動ですが、あらためて地域の繋がりを感じることができました。

これからも町全体で協力し、上ノ国町をごみのないきれいで住みよいまちにしていきましょう。